

貝塚公園の概要

資料 1

貝塚公園は、福岡市東区に位置する近隣公園であり、かつては交通公園として整備され、園内には道路を模した周回コースや横断歩道、信号機等の交通施設が整備されている。さらに、ブルートレインや蒸気機関車等、交通に関する多様な乗り物が展示されている。

(1) 公園の諸元

所在地：福岡市東区箱崎 7 丁目 公園種別：近隣公園

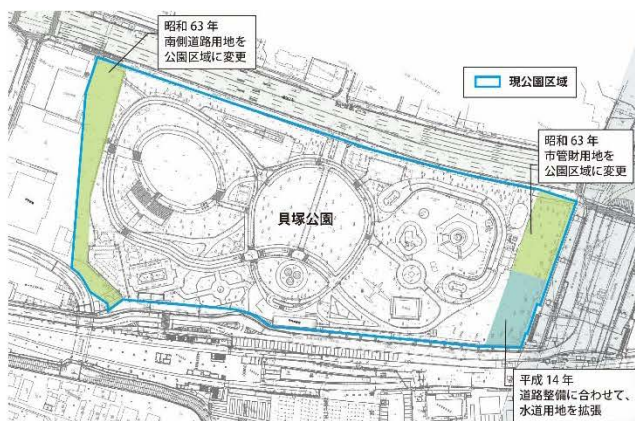
面積：39,358 m² 開園年度：1967 年

(2) 公園の沿革

年	沿革	都市公園区域
S40	都市計画決定（4.0ha）	
S41(～43)	旧県営競輪場跡を公園として整備（福岡市）	
S42	供用を開始	
S43	設置の告示	37,274 m ²
S47	都市計画 面積の修正（3.7ha）	
S48	交通公園整備 ・児童の交通事故の増加（交通戦争）を背景に生まれる。 （昭和 37 年建設省通知）主として児童の健全な遊戯の用に供し、合わせて児童に交通知識及び交通道德を体得させることを目的として設置する。	
S63	都市計画 区域の変更（3.7ha） ・国道 3 号と貝塚駅前ロータリー整備に合わせて、南側の道路用地と北側の代替地※（市管財用地）を公園区域に変更。	
H7	都市計画 区域の変更（3.8ha） ・都市高速と箱崎ふ頭粕屋線に合わせて形状変更。	
H14	道路整備（都市高速、箱崎ふ頭粕屋線）に合わせて北側の代替地※（水道用地）を拡張。	39,816 m ²
R2	都市計画 区域の変更（約 3.3ha） ・国道 3 号から貝塚駅へのアクセス道路・駅前広場整備及び国道 3 号の拡幅に合わせて、都市計画公園の形状変更。	31,187 m ² （北側）15,156.6 m ² （南側）15,621.0 m ²

※公園北側用地については、市の東部地区の各出先機関の総合庁舎用地にあてる計画であった。
（昭和 39 年福岡県との協議）

【公園区域変更の変遷】



【R2 公園区域の都市計画変更】

